

「日米安保条約」発効65年 米軍基地撤去、オスプレイ配備撤回、海兵隊撤退

大阪4・28沖縄連帯のつどい

日時：2017年4月28日（金）午後6時半から

場所：大阪グリーン会館 2階ホール

大阪市北区天神橋1丁目13-15

地下鉄谷町線・堺筋線「南森町」駅、JR東西線「大阪天満宮」駅下車
天神橋商店街を南へ徒歩250m

講演：「辺野古新基地と憲法・地方自治」

講師：前田 定孝 さん

1963年生まれ。名古屋大学大学院法学研究科博士課程単位取得。

所属：三重大学人文学部。専門：行政法学。

共著：『Q&A 辺野古から問う日本の地方自治』（自治体研究社、2016）、

「裁判所は『あらゆる手段で』国を勝利に導いた」

（『季論21』第35号2017年冬所収）ほか。

報告：辺野古・高江・伊江島現地行動参加者より

同日昼に、沖縄連帯宣伝行動を、次のスケジュールで行います。

都合のつく方は、是非ご参加ください。

12時半～午後1時

西成区役所前

午後1時半～2時

大正区北恩加島・ハイライフ前

午後2時10分～2時40分

大正区役所前

4月28日は、「サンフランシスコ講和条約」が発効し、沖縄が日本から切り離された歴史を持つ日です。沖縄では「屈辱の日」と言われています。

同時に「日米安保条約」が発効し、日本のアメリカ従属のスタートとなりました。日本全体にとっても「屈辱の日」といえるのではないのでしょうか。

今、沖縄で行われている、県民の民意を無視した軍事基地押しつけは、地方自治に大きくかわる問題です。

「日米安保条約」発効65年を迎える日に、沖縄の問題から地方自治を考え、真の沖縄連帯をつくっていく力にしたいと考えています。



（主催）

安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会

大阪市天王寺区玉造元町17-22 TEL06-6763-3833

（協賛）

大阪自治体労働組合総連合